学校番号	１０１２

令和８年度　音楽科

教科	音楽	科目	ソルフェージュ	単位数	２単位	年次	２年次
講座名	保育音楽Ⅰ						
使用教科書							
副教材等	見てすぐわかる！たっぷり！保育の手あそび・歌あそび（自由現代社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この講座は、楽典、階名唱、手遊び歌の実演・創作、ピアノ演奏の４つの分野を年間通して勉強します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テスト、筆記テストで評価します。
・それぞれの活動に先入観や好き嫌いなく取り組むことで、保育の現場で必要とされる音楽の力を基礎から身に付けることができます。
・学びに向かう姿勢や力等、この講座で取り組んだことが皆さんの人間性を向上させ、保育の現場で生かされ皆さんの支えとなることを願っています。

2　学習の到達目標

・音楽を愛好する心を育て、音楽を享受したり表現することを楽しむ。特に楽譜を読む力をつけ、鍵盤楽器（ピアノ、キーボード）の基礎技術を獲得する。
・音楽に文化的・歴史的な観点からアプローチし、自分の演奏やパフォーマンスについてどのように表現するか意図を表す。また手遊び、歌遊び等創意工夫を生かしたパフォーマンスを習得する。
・保育の現場で活用される音楽や文化に興味を持ち、主体的、協同的に取り組むことで、音楽との関わりを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。（知識） ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱、器楽、創作で表している。（技能）	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図をもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら良さや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	保育の現場で活用される音楽や音楽文化に関心をもち、楽典、階名唱、手遊び歌の実演・創作、ピアノ演奏の学習等に主体的・協同的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	手遊びを楽しもう	＜手遊び歌＞ 手をたたきましょう 友達できたら のぼるよコアラ いっちょうめのどらねこ	a:表現したいことを伝えるための歌唱技術を身に付けている。 b:音楽を形作っている要素を理解し、それが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか表現意図を持っている。 c:イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート
	ピアノを練習するために	＜楽典・ソルフェージュ＞ 音符の長さ 階名について 階名唱 ＜ピアノ演奏＞ プリント「ピアノの練習に向けて」 任意のピアノ曲	a:楽譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技術を身に付けている。 b: 音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受している。 c:楽譜に書かれた情報を読み取り、リズムうちやピアノ演奏の活動に主体的に取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 筆記テスト
2学期	手遊び歌を知ろう	＜手遊び歌＞ くいしんぼゴリラのうた トントントントンひげじいさん ころりんたまご うちゅう人とおはなし ＜手遊び歌＞ いっぽんといっぽんで ピクニック 海にいったよ 山にいったよ とうさんゆびどこです 他	a:表現したいことを伝えるための歌唱技術を身に付けている。 b: 音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか表現意図を持っている。 c:歌う喜びを味わい、イメージをもって主体的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート

	リズム遊びを作ろう	＜創作＞ 「たなばたさま」を使ってリズムアンサンブルを作ろう	a:創意工夫をして作品を記譜、記録したり、発表にふさわしい表現を理解し、発表する。 b:できあがった作品について音楽の諸要素の働きがイメージにふさわしいものになっているかを考えながら創造的に鑑賞にも取り組んでいる。 c:互いに発表しあったりする活動に主体的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート
	ピアノを練習するために	＜楽典・ソルフェージュ＞ 階名唱 ＜ピアノ演奏＞ 任意のピアノ曲	a:楽譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技術を身に付けている。 b: 音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受している。 c:楽譜に書かれた情報を読み取り、リズムうちやピアノ演奏の活動に主体的に取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 筆記テスト
3学期	手遊びを作ろう	＜手遊び歌＞ これくらいのおべんとうばこに これくらいのおべんとうばこに (パワーアップバージョン) ＜創作＞ これくらいのおべんとうばこにをモチーフに手遊びを作ってプレゼン！	a:創意工夫した歌唱表現をするための技能を身に付けている。 b:音楽を形作っている要素を知覚し、歌詞の内容や伝える対象と関わらせてどう表現するか表現意図をもって取り組んでいる。 c:伝える対象に届けるように主体的に取り組み、発表を聴いている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート
	ピアノを練習するために	＜楽典・ソルフェージュ＞ 階名唱 ＜ピアノ演奏＞ 任意のピアノ曲	a:楽譜を読譜し表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら自己の表現を工夫している。 c:ピアノの練習法や演奏に関する主体的な学習に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 筆記テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度